

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	八百津町	学校名	八百津町立八百津小学校			
校長名	松村 敏幸	対象学年	5・6年	人数	59人	
活動名	創作劇『メノラの灯』	時間数	60時間	継続年数	10年	
題材	① 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） ④ 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 ⑥ その他（ ）			[] [杉原千畝氏の業績] [劇の創作] [] [人権] []		
複数年継続するための工夫改善	<ul style="list-style-type: none"> ・脚本は基本的に同じだが、部分的に内容を変えたり演出を変えている。 ・3年生から劇中歌の練習を行い、杉原氏を段階的に学ぶようにしている。 ・当日の劇以外の部分について、その年の企画をいれるようにしている。 					
<p>1 ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の生んだ偉人杉原千畝氏の業績やその時代の歴史について、また人権について調べ学ぶ場とし、その発表の場として「創作劇メノラの灯」を上演する。 ・下級生や保護者・地域の方に劇を披露し、「人権のまち やおつ」を発信する。 <p>2 活動の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な時間の時間のテーマを6年生は「共に生きる」5年生は「八百津の自然・文化」としている。6年生は杉原千畝記念館の見学、識者の講話や調べ学習を通じた課題追究学習を行う。5年生は、町の自然や文化から見つけた視点での課題追究学習を行う。5年生は、その中で一時期、杉原千畝氏のことをあつかい、劇にも参加する。 ・今年度は12月5日土曜日に劇を上演した。劇の練習は、劇中歌3曲の練習から始まり、台本読み・役決め・台詞の練習・舞台稽古へと続いていく。外部講師を招き合唱や劇を指導して頂いている。また10周年記念して、OMOIYARI音楽会として、歌手の藤田恵美さんを招いてのコンサートも行った。 <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も劇の上演は、会場を町の施設（八百津町ファミリーセンター大ホール）とし地域の方にも来て頂きやすい場所とした。また土曜日開催ともした。当日は、議員さんはじめ多くの来賓や地域の方保護者の来場があり、約200名の参加があった。当日は、劇に参加しない4年生が受付を担当し、来客に大きな声で挨拶をしながら、座席への案内をするなど、日頃から大切にしている「あいさつ」の実践の場ともした。 ・上演日程等が決定した後、学校報の回覧で参加を呼びかけたり、チラシをつくり町内の商店や公民館などに掲示して頂くなどをした。 ・劇中歌については、3年生から練習をしており、3・4年生が参加する町の音楽会で歌の内容を紹介しながら披露した。今年、敦賀市の市民セミナーに招待され、6年生が劇中歌を中心に本校の活動を披露した。 <p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童たちは、自分たちの生活の中での人を思いやることの大切さについて認識を深めた。また、自分たちの伝えたいことがいろんな人に伝わった充実感を感じている。 <p>児童の振り返りより（一部分を抜粋）</p> <p>「杉原さんの生き方に感動しました」</p> <p>「自分の弱さに負けないようにしたい」</p> <p>「みんなが幸せに暮らせる世界になるよう行動したい」</p>						

事前の学習
(千畝記念館見学)



外部講師による劇指導



劇 上演当日の様子 (音楽会も含む)

